

令和元年度 第1回蒲郡市景観審議会

1 日時

令和元年10月28日（月）午前10時から午前11時50分まで

2 場所

蒲郡市役所本館3階 305会議室

3 出席委員数

5名

4 会議内容

| 番号 | 議 題 |
|----|-----------------------|
| 1 | 蒲郡市景観審議会会長の選出について |
| 2 | 蒲郡市景観計画及び蒲郡市景観審議会について |
| 3 | がまごおり景観作品コンテストの選考について |

5 審議会の結果

議題1 国立大学法人豊橋技術科学大学 教授 浅野純一郎委員が選出された。

議題2 「蒲郡市景観計画」及び資料「蒲郡市景観審議会について」を用いて事務局から説明した。

議題3 合議により入賞作品の中から最優秀賞及び優秀賞受賞作品を選出した。

6 質疑概要

○議題2

問1 委員は諮問されたことについて審議するという立場か。こちらから提案することはないのか。

答1 基本的には市長の諮問に応じて会議の場を設けることとなります。提案等があれば、事前にご相談いただければ検討したいと思います。

問2 審議会は適合・不適合を判断するのではなく、意見を述べるという立場ということでしょうか。

答2 届出の適合不適合については市が判断しますので、そのためのご意見を伺うということになります。また、すべての届出に対してというわけでは

なく、影響が大きい恐れがあるものを事務局で判断して、ご意見を伺うというものです。

○議題3

問1 景観作品コンテストは来年も行うのか。

答1 今回は市制65周年記念事業として実施していますが、来年も実施するかどうかは決まっておりませんが、今後の景観行政の中で、必要な施策を計画的に実施していきたいと思えます。

意見1 同じ建造物を描いていても、視点場や構図、アングル、どの範囲で書いているのかといった情報を調べることが重要で、何を評価しているのかを調べることが今後の情報として必要だと思う。

意見2 応募のあったすべての作品を画像化して、公開してもいいのではないかと。どんな建造物がどのくらい描かれたのか市民の方が知れたほうがいいのでは。今回の景観のコンテストの材料は、なるべく広く出してもらって、エンカレッジするように活用していただければと思う。